

逗子市公共工事低入札価格調査委員会調査部会調査概要

1. 件名 市営池子住宅建築工事

2. 記録者 管財課 大木

3. 第1回

(1) 日時 平成24年7月30日(月) 13:30~14:00

(2) 場所 逗子市役所 5階第9会議室

(3) 出席者 調査部会 管財課：藤井課長 林主幹  
都市整備課：鈴木課長 津金主事  
河川水道課：鳴海課長 清水主事  
事務局 管財課：大木係長

(4) 調査内容 事前に提出を指示し提出された低入札価格調査制度に関する調査表等資料の内容確認、事業者ヒアリングに向けた質問事項等の確認及び調整を行った。

4. 第2回

(1) 日時 平成24年7月31日(火) 15:00~16:00

(2) 場所 逗子市役所 5階第5会議室

(3) 出席者 調査部会 管財課：藤井課長 林主幹  
都市整備課：鈴木課長 津金主事  
河川水道課：鳴海課長 清水主事  
事務局 管財課：大木係長 楠元主事  
事業者 風越建設 株式会社  
常務取締役 建設事業本部長 野木 宏  
営業部 部長 渡邊 公晴  
積算購買部 部長代理 山口 吉昭  
管理部 課長代理 佐藤 陽一

(4) 調査内容

事業者へのヒアリングを実施した。

事業者から提出された資料について説明を受けた後、質疑応答を行った。

(調査部会)： 下請契約予定業者名及び契約予定額等の表中、工種に括弧で説明が記載されていないものについて、工事一式で、材料等も含んだものであると考えていいか。

(事業者)： 一式の金額になります。

(調査部会)： 同表中、入札者との関係欄に、協力会役員と協力会社とあるがこの区分けの意味は。

(事業者)： 協力会社が100社程度ある中から、10社程度を役員としている。

(調査部会)：下請事業者を選ぶ際には、工事を行う地域周辺の協力会社を選定しているのか。

(事業者)：コスト的なことも考え、できるだけそのように考えているが、必ずしもそのようにはならない。

(調査部会)：契約保証金については、どこの保証会社を考えているのか。

(事業者)：東日本建設業保証㈱とAIU 保険会社の2本立てで考えています。

(調査部会)：葉山町での工事实績があるようだが、具体的な実績をお聞きしたい。

(事業者)：平成22年度の工事請負で、「海水浴場のトイレ及び付帯する監視施設」です。

(調査部会) 手持ちの工事が多数ありますが、現場代理人等について本市の工事とかけ持ちすることはないか。

(事業者) 民間の工事においても現場代理人は各現場に一人必ず配置しており、本工事においてもかけ持ちは行いません。

(調査部会) 工事対象地が住宅密集地であり、周辺住民との調整が数多く発生すると考えられるが、適切な対応が行えるか。

(事業者) 現地については確認をしており住宅街で静かな場所であることは認識しており、周辺住民との調整については十分考えている。

また、過去受注した工事では、住民が住んでいる中での工事实績もあります。

(調査部会)：今回の入札価格で、適正な品質が確保された施工が可能なのか。

(事業者)：効率的な施工計画を立て、工事内容の質を落とさずに工期を短縮することにより、経費の削減ができると考えている。また、躯体工事について、夏場の施工の相場は繁忙期のため非常に高くなるが、今回の工事スケジュールにおける躯体工事時期は安価にて対応できる下請事業者が多くなることもあり、問題ありません。

(調査部会)：工事受注後に工事価格が厳しいとの話が出て受け付けることはできない。

(事業者)：会社の責任で、そのようなことが起こらないようにします。

(調査部会)：下請事業者との契約予定金額についての積算根拠は。

(事業者)：見積もりを取って積算したものや、過去の実績による経験から想定積算したものもある。また、確認をとっていない下請け予定事業者もあり、事業者が変更となる可能性はあるが金額面についての変更はないものと考えている。

(調査部会)：設計全体を通して、直接工事費や諸経費等、市の想定よりもだいぶ低い各種設計及び法律等に基づいた適切な施工は行えるのか。

(事業者)：いままでも、数多くの現場で施工しており、問題を起こしたことはありません。また、経費等については、横浜市の最低ラインを参考にして施工に問題ない範囲でぎりぎりの数字にて積算しました。

(調査部会)：代価表9におけるクーラー用取付インサートにおける人工について市の積算よりだいぶ少ないが問題ないのか。

(事業者)：積算は1日2個の取付となっているが、実績を踏まえた数値による積算を行っている。

(調査部会)：代価表 29 における駐車場トップライト取付金物のについても人工が市の積算より少ないが問題ないか。

(事業者)：会社の実績ベースで考えており問題ありません。

(調査部会)：別紙明細 15 駐輪場木工事施工手間における大工の人工についても同様と思われるが。

(事業者)：グロス単位にて積算し割り返しているため、この積算となります。

(調査部会)：木製建具工事について、半額近い積算となっているが積算根拠は。

(事業者)：協力会社の日本住宅パネル工業共同組合を主に、他の建具屋から見積もりを取り比較し、安い価格にて積算を行いました。

(調査部会)：工期の短縮を行うことによる、安全面の確保及び地元民への交通等の安全確保が手薄になることが起こるのではないか。

(事業者)：余分な工期の削減を行うものであり、工期を圧縮するものではなく、安全等の確保については特に注意します。

(調査部会)：安全管理についてどのような管理を行うのか。

(事業者)：毎朝、朝礼、作業者の健康確認及び当日作業の危険確認等を行う。

昼に翌日の作業確認及び午前中の不具合報告、午後の作業での改善にかかるミーティングを行う。

会社では、月1回現場を視察し、安全管理についてパトロールを実施。

本社独自のものとして、現場確認を伴う技術パトロールの実施。

(調査部会)：工期の短縮で現在考えている部分はどの部分か。

(事業者)：躯体工事に3ヶ月半程度の予定だが、余裕を見ても1ヶ月程度で完了できると考える。また、仕上工事についても6ヶ月程度を予定しているが、3ヶ月程度の工期で対応できると考えております。

(調査部会)：他の自治体において低入札調査制度の適用を受けた工事は。

(事業者)：UR都市機構における辻堂団地及び、5、6年前に受注した横浜市発注の工事となり、今回で3件目となります。また、総合評価方式における入札において、価格で2番札となり、評価で逆転し落札した案件が2、3件ございます。

(調査部会)：下請け会社等における賃金不払いなどの問題を起こしたことは。

(事業者)：ありません。

(調査部会)：暴力団排除に対する取り組みはどのような方法をとっているか。

また、過去に不当介入を受けたことはあるか。

(事業者)：協力会社との契約書に「反社会的勢力排除条項」を設け対応している。

また、新規の協力会社に対しては、「新規協力業者使用承認願」を提出させ、確認を行っている。

過去に不当介入を受けたことはありません。

以上

1 工事实績評価聞取調査

(1) 横浜市 都市整備局地域まちづくり課 (H24. 8. 1 聞取り)

件名 中村町南住宅第2期改良住宅新築工事

契約額 146,370 千円

契約期間 平成20年11月7日～平成21年11月16日

状況 施工状況、管理体制ともに問題なく施工された。

賃金不払い、下請会社とのトラブル等についても問題はなかった。

建築した施設について、現在不具合なく利用している。

(2) 横浜市 環境創造局公園緑地整備課 (H24. 8. 1 聞取り)

件名 横浜動物の森公園立体駐車場新築工事その2

契約額 593,082 千円

契約期間 平成20年4月24日～平成21年4月17日

状況 施工状況、管理体制ともに問題なく施工された。

賃金不払い、下請会社とのトラブル等についても問題はなかった。

建築した施設について、現在不具合なく利用している。

(3) 公益財団法人 横浜市建築保全公社 (H24. 7. 31 聞取り)

講評 毎年、数件の受注があり通常の仕事をしている、現場の安全対策、完成書類もよく出来ている。

昨年、現場の意見により優良工事施工業者として表彰を行った。

2 保証会社聞取調査

・東日本建設業保証株式会社 (H24. 7. 31 聞取り)

取引年数 10年以上

23年度取引件数 21件

経営状況問題なし

3 下請契約予定業者聞取調査

(1) 有限会社渡部工務店 専務 (H24. 7. 31 聞取り)

工種 型枠工事

状況 10年以上の取引あり

賃金不払い、下請代金の支払い状況に問題はない。

今回の提出見積は、型枠工事一式(材料、手間を含む)見積

(2) 日本住宅パネル工業協同組合東日本支社 神奈川営業所

(担当) (H23. 11/14 聞取り)

工種 内装工事

賃金不払い、下請代金の支払い状況に問題はない。